

< 静岡徳洲会病院 > 総合診療科

< プログラム類型 >

地域密着コース

< プログラム概要 >

総合診療科は、総合内科と強く連携をとり内科系入院は原則すべて総合診療科とともに担当しています。また、救急、小児科研修は24時間年中無休の救急外来診療を中心とした院内での継続的な研修とともに、近隣の医療施設と提携し集中的な研修を受けることで、様々な疾患とともに施設間での連携についても学ぶことができます。さらに徳洲会グループのスケールメリットを生かし、離島、僻地での診療を経験することで自立した総合診療科医としての実力を高めることができます。私たちは地域に対しシームレスな医療を提供することは都市部の病院における総合診療の役割と考えています。各領域の専門家と連携しつつ急性期から慢性期まで様々な場での経験を積みながら患者さんとともに歩む総合診療医の育成を行います。

< 取得できる資格 >

総合診療科専門医

< 現時点の受入見込数 >

2人

< 具体的なコース >

うち、4年間を医師不足地域で勤務

初期研修 2年	後期(専門)研修 3年	後期(専門)研修後(県内病院勤務) 4年
県内病院	下記病院に合計2年6ヶ月の のり6ヶ月は県外の離島病院 (笠利病院/鹿児島)	勤務する医療機関については、 医師不足地域での勤務が4年間とな るよう、県とプログラム設置機関 とで協議し、県で指定します

< 勤務する医療機関 > 医師少数区域は今年度策定する医師確保計画で決定

二次医療圏	後期(専門)研修	後期(専門)研修後
賀茂		上記のとおり
熱海伊東		
駿東田方		
富士		
静岡	静岡徳洲会病院、静岡済生会総合病院	
志太榛原		
中東遠	佐久間病院	
西部		